

子ども・子育てにやさしい社会を 実現するための提言



全国知事会
子ども・子育て政策推進本部
令和5年8月

子ども・子育てにやさしい社会を実現するための提言【59項目】

～子どもたちが命を守られ、自分らしく、健やかに、安心して笑顔で暮らせる社会～
～希望する誰もが安心して子どもを生み、育てることができる社会～
の表現に向けて

こども未来戦略方針の後押し【27項目】

- 子ども・子育て政策の強化
 - (1) 子ども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革等
 - ・ 子どもをまんなかにおいて社会の実現に向けた国民等への理解促進
 - ・ 性別に基づく固定的な役割分担意識の解消等に向けた社会全体の意識改革
 - (2) 男女ともに多様な働き方や妊娠・子育てとの両立を実現する労働・雇用環境の整備
 - ・ 出産・子育ての両立を推進するための多様で柔軟な働き方の制度化、男女問わず育児休業等が取得しやすい環境整備の促進や中小企業への支援強化
 - (3) 出会いかから子育てまでのライフステージを通じた経済的支援の強化
 - ・ 奨学金返還支援制度への財政支援
 - ・ 不妊・不育症治療等の保険適用の範囲拡充や保険制度の見直し
 - ・ 希望する教育を受けるための教育費の負担軽減・教育環境の整備
 - ・ 学校給食費の無償化実現に向けた地域の実態等を考慮した上での制度設計
 - (4) 子ども・子育て世帯へのサービス拡充、教育の機会の確保・質の向上
 - ・ 産後ケア事業の制度拡充
 - ・ アプリ等を活用した相談体制の整備への財政支援
 - ・ 保育士等の更なる処遇改善、職員の配置基準改善の確実な実施、保育所等での業務改善・安全確保策の継続検討
 - ・ 放課後児童支援員の職員配置改善や人材確保、更なる処遇改善の実施



こども未来戦略方針に記載がなく、取組強化を要請【32項目】

- 実効性のある取組の展開
 - ・ **子ども・子育て政策の強化に向けた地方の声の反映**
 - 子ども・子育てで予算の倍増と財源の安定確保
 - ・ 国が全国一律で行うべき仕組みの構築と財源の措置
 - ・ 地方が行うサービスへの地方財源の確実な措置
 - 子ども・子育て政策の強化
 - (1) 子ども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革等
 - ・ 当事者である子ども等の意見の子ども施策への反映
 - ・ ライフプランニング教育やキャリア教育の取組推進
 - (3) 出会いかから子育てまでのライフステージを通じた経済的支援の強化
 - ・ 地域少子化対策重点推進交付金の運用の弾力化、補助率の引上げ
 - ・ 不妊・不育症治療等の独自助成を行う地方への財政的支援の実施
 - ・ 全国一律の子どもの医療費助成制度の創設、国民健康保険の子どもに係る均等割保険料の軽減措置対象年齢の拡大、軽減割合の拡充
 - ・ 幼児教育・保育の完全無償化の早期実現
 - ・ 子どもの健やかな成長に必要な自然・文化・社会交流等の体験活動に對する支援
 - (4) 子ども・子育て世帯へのサービス拡充、教育の機会の確保・質の向上
 - ・ 全国一律の妊産婦や新生児、乳幼児への検査・健診の制度設計
 - ・ 子どもたちの居場所を広げ、自己肯定感や生き抜き力を育む環境整備推進
 - ・ **教員定数の一層の改善・充実、働き方改革の更なる加速化等**
 - ・ **SCやSSW、医療的ケア看護職員等の配置拡充**
 - ・ **GIGAスクール構想で整備された端末等の維持・更新に係る財源確保**
 - ・ 児童福祉司およびSV職員等の専門的人材の確保や育成への支援
 - ・ ひとり親家庭への児童扶養手当の増額、多子加算額の増額等



1 教員の負担軽減と教育の質の向上の一体的推進

[提言：3(4)④]

1. 提言の趣旨

- 教員の負担軽減と教育の質の向上を図るため、**教員定数の一層の改善・充実を図るとともに、外部人材の活用に向けた財政措置を拡充すること**
- **働き方改革の更なる加速化や処遇改善**などに総合的に取り組むこと

2. 現状・課題

教員の長時間労働の実態

- ・ **学校を取り巻く課題が複雑・多様化し、教員に求められる役割が拡大**
- ・ 児童生徒の学びを支える**教員の心身の健康に少なからず影響あり**
- ・ 日々の**教育活動の質にも関わる重大な問題**

男性育休の取得がより困難な環境

- ・ 首長部局等に比べて、**教育委員会の取得率は低い**

令和3年度地方公共団体の勤務条件等に関する調査

男性職員の育児休業取得率 ※括弧内は令和2年度

	全合計	首長部局等	警察部門	消防部門	教育委員会
都道府県	14.9% (9.5%)	40.7% (28.9%)	9.7% (4.9%)	7.3% (3.4%)	10.6% (6.5%)
指定都市	28.9% (21.6%)	47.8% (37.1%)	-	15.4% (8.7%)	16.1% (11.6%)
市区町村	24.2% (16.6%)	29.0% (20.1%)	-	5.5% (2.4%)	25.3% (19.2%)
合計	19.5% (13.2%)	34.5% (24.7%)	9.7% (4.9%)	8.4% (4.2%)	12.4% (8.1%)

子ども政策における教育の意義

- ・ 教員の負担軽減を図り、**子どもと向き合う時間を確保することは、子ども政策を推進する上でも重要**



- 学校を支える**人員体制の強化**を図るとともに、教員の**働き方改革の更なる加速化や処遇改善**などに総合的に取り組まれない

2 困難な環境にある子どもたちへの支援体制の強化

[提言：3(4)④]

1. 提言の趣旨

- スクールカウンセラー（SC）やスクールソーシャルワーカー（SSW）などの配置拡充のための予算確保や補助率の引上げなどの制度充実を図ること

2. 現状・課題

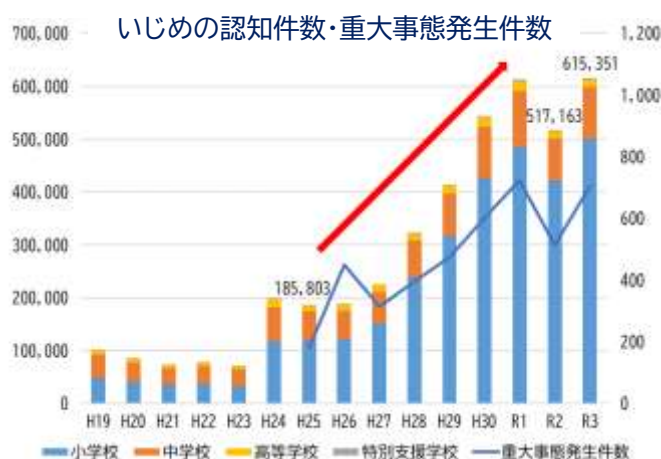
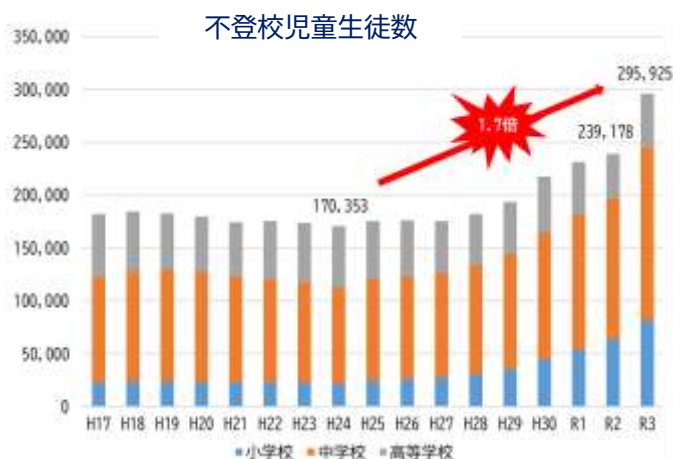
取り巻く環境の複雑・困難化

<いじめ・不登校対策等>

- ・ **不登校児童生徒数は9年連続で増加**
- ・ いじめの認知件数や命の危険、不登校につながった疑いのある**重大事態の発生件数は増加傾向**
- ・ 専門性を有するSCやSSWが担う役割は**一層重要**

<要日本語指導対策>

- ・ 平成24年度以降、**日本語の話せない児童生徒数が増加傾向**
- ・ **日本語指導への体制整備が必要**



令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果より作成

- 子どもの行動や感情の変化、生活環境等を**初期段階で把握**し、**問題行動等の未然防止や早期対応**を行えるよう、体制の強化をお願いしたい

3 G I G Aスクール構想の着実な実施に向けた支援の充実 [提言：3(4)④]

1. 提言の趣旨

- G I G Aスクール構想で整備された端末等を維持・更新する財源を国で確保すること

2. 現状・課題

構想の着実な実施

- ・ I C Tの活用により、誰一人取り残すことなく学びを保障するものとして、令和元年度より国策として推進
- ・ 教師も児童生徒も最大限の力を発揮できる教育 I C T環境が整備されるよう、引き続き国のリーダーシップに期待



- 1人1台端末環境の維持・更新のための財政支援をお願いしたい
- 地方の創意工夫により、1人1台端末を更に効果的に活用し、学びの質を向上できるよう、更なる環境整備をお願いしたい

(例)

- ・ 遠隔教育の柔軟な実施
- ・ デジタル教科書の無償使用に向けた財政支援
- ・ デジタル教材や関連するソフトウェアへの財政支援 等